

樽井地区バリアフリー基本構想改定 タウンウォッチング

実施日：9月25日（木曜日）

場所：樽井公民館

1. スケジュール

14:00～ 1. タウンウォッチング実施要領説明、ヒアリング結果の報告

14:15～ 2. タウンウォッチング

15:15 Aルート（樽井駅周り：移動距離 約 1.3km）

樽井公民館～樽井区民センター～③府道樽井停車場樽井線～
樽井駅・駅前広場～①市道信達樽井線～⑥市道茅渚神社鳴滝
線～樽井公民館

Bルート（国道26号周り：移動距離 約 1.5km）

樽井公民館～⑥市道茅渚神社鳴滝線～①市道信達樽井線～
⑤旧国道26号線～③府道樽井停車場樽井線～
樽井防災コミュニティセンター～樽井公民館

◎点検する施設（トイレなど休憩込み）

Aルート … 樽井駅（改札口周辺）約 10 分

樽井区民センター 約 10 分

Bルート … 樽井防災コミュニティセンター 約 10 分

共通 … 樽井公民館 約 10 分（到着後点検）

～15:30 休憩

15:30～ 3. 課題抽出ワークショップ（樽井公民館）

16:20 ワークショップ形式にて開催

（ワークショップの進め方は別紙参照）

・15:30～15:40 ワークショップの説明

・15:40～16:10 課題抽出

・16:10～16:20 とりまとめ

16:20～ 4. 各ルート班討議結果発表

16:30 各班発表時間 5分程度

16:30～ 5. まとめ、次回協議会説明など（泉南市）

閉会

●タウンウォッチングの注意

- ・くれぐれも無理をなさらず、安全第一でお願いします。
- ・周りの市職員やスタッフにご意見をお申し付けいただいで結構です。

2. タウンウォッチング点検表

タウンウォッチング実施の際、気になった内容や箇所をチェックして下さい。
別紙にチェック項目の例を紹介します。

これ以外で気になった内容がありましたら、自由に記述して下さい。

タウンウォッチングでチェックした内容は、この後の課題抽出ワークショップ
で報告していただきます。

<注意事項>

- ・長時間、外を歩くため各自しっかり水分補給をお願いいたします。
- ・事務局スタッフにて各班員を誘導していきます。点検中はスタッフの指示に従ってください。
- ・点検ルートには歩道が設置されていない区間がありますので、車には十分気をつけて歩いてください。
- ・途中で気分が悪くなったり、調子が悪くなられた方は、スタッフへお知らせください。くれぐれも無理はしないようにしてください。
- ・写真整理は事務局が整理を行います。
気になる箇所があれば、スタッフにお声がけし撮影してもらってください。

3. 課題抽出ワークショップの進め方等

◇ワークショップとは…

ワークショップとは参加者が共に作業を行いながら発想を出し合い、合意形成していくことを言います。

＜ワークショップの具体的な進め方のイメージ＞

① 各自の意見をカードに書く（市職員などがご意見をお伺いし、代筆できます。）

タウンウォッチングで感じた課題や対策案をフセンにひとつずつ書きだしていただきます。

一つの付箋に一つの項目でお願いします。

フセンは、色事を書く内容を分けます。

○ピンク … 課題となる内容

○黄色 … 対策案やその他感じたこと

■地域の課題に関する意見（例）

道路にアップダウンがある



② 順にカードを貼りながら意見を発表する



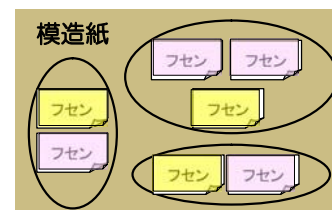
自分でフセンに書いた内容を確認しながら、その内容に意見を加えながら、地図に貼っていきます。
書くのが難しい方は、スタッフが補助します



③ 話し合いながら意見をまとめていく



個人が発表したフセンに対し、グループ全員で話し合いながら、よく似た内容毎にまとめ、個々にまとめた内容が分かるようにします。
とりまとめは、意見を聞きながらスタッフが行います。



④ 意見がまとまったら発表する（共通認識）



グループのまとめが終われば、発表者をみんなで決め、他のグループとともに、検討された内容を聞きます。
発表者は、必ず参加者にして頂きます。
発表が終わりましたら、拍手をお願いします。

◇ワークショップのルール

- ① 全員が意見できるようにします。意見が長時間にならないよう、話は簡潔にまとめ、他の人の意見も十分に聞けるようにしてください。
- ② ポストイットカードに記載されたことだけが議事録に記録されます。意見したいことは必ずポストイットカードに記入して地図の上に貼ってください。
- ③ 1枚のカードに一つの意見を書いてください。たくさん意見のある人は、何枚でもカードを使ってください。
- ④ ポストイットカードが地図の上に貼られ、ある程度意見が出そろえば、マジックで課題などの整理をお願いします。
＊簡単な言葉で、きたなくなっても結構です。
- ⑤ 異なった意見は特に重要です。いろいろな視点や立場から討議を深め、発表の時にどのようなことが議論になったか、説明をお願いします。

=ワークショップの心得=

- ◎参加にあたっては、自主性（自発性）を存分に発揮しましょう。
- ◎参加者相互の立場を尊重しましょう（他人の非難・中傷はご遠慮下さい。）
- ◎目的や情報など基礎的な共通認識を参加者皆が共有しながら進めましょう。
- ◎ワークショップを楽しみましょう

◇その他 留意事項等

- ① ワークショップでは、参加者の主体的な話し合いを促すため、進行・調整役のスタッフがお手伝いに入ります。スタッフの進行に協力ください。
- ② 討議の終了時間が近づけば、全体の進行役が合図をします。各グループともまとめに入ってください。
- ③ まとめが概ねできれば、各グループで発表者を決めてください。
- ④ 発表者は、前に出て各グループのまとめを約3～4分程度で発表してください。
- ⑤ 各グループのまとめの補足や他のグループからまとめに対する意見を交換します。